

町民と議会をむすぶ

町議会 だより

 池田町

VOL. 16

令和3年2月1日発行

【主な内容】

議案審議及び町政報告 2～3

町政に問う 一般質問 2人が登壇 4～5

委員会審議

総務厚生常任委員会 6

文教経済常任委員会 7



繋いで伝えて
年のめくり



寺島区総出のしめ縄作り

主 業

- 確定申告時における、新型コロナウイルス感染症予防を考慮した会場設営の費用として……………86万円
- 新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなくなった、能楽交流鑑賞会、能楽の里マラソン大会、オリンピック聖火リレー、ウッズスポーツ選手権大会経費の減額……………△703万円
- 町長選挙における公費負担として（公職選挙法の一部改正に伴い、町長選挙、町議会議員選挙の公費負担が、令和2年12月12日より施行されました）……………73万円
- シカ・クマ・イノシシ等の有害鳥獣捕獲頭数の増加に伴う報奨金として……………196万円
- 町道排水設備の修繕、転落防止策の設置費用として……………297万円



有害鳥獣捕獲（イノシシ）



住み家支援事業

- 結婚やUターンによる住宅の新築・増築、高齢の方の住宅機能の改善など「住み家支援事業」の申請増に伴う補助金として……………1,378万円
- 足羽川ダム建設事業に伴う、町有財産の補償費を庁舎建設基金へ積立として……………250万円

11月臨時会

令和2年第5回臨時会（令和2年11月30日開会）

一般会計補正予算 859万1千円の追加

11月30日には臨時会が開かれ、人事院勧告に基づき特別職並びに職員等の期末手当割合の引き下げに関する補正予算および条例の改正。

および、小中学校のICT教育充実のための校舎内通信ネットワークの整備等の補正予算が可決されました。



ICT活用教育のイメージ

※ICT教育とは…
インターネットなどの情報通信技術を用いて、
タブレット端末やパソコンを活用した学校教育



臨時会で提案された議案

議案第70号	令和2年度 池田町一般会計補正予算（第7号） …人事院勧告による期末手当の支給割合の減額および、ICTを活用した学校教育充実のための通信ネットワーク環境整備予算を追加し、総額を39億3,472万2千円に	議案71号～議案78号については、人事院勧告による、特別職、一般職の職員等の期末手当の支給率減額に伴う補正予算および条例の改正
議案第71号	令和2年度 池田町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	
議案第72号	令和2年度 池田町国民健康保険診療施設特別会計補正予算（第3号）	
議案第73号	令和2年度 池田町簡易水道特別会計補正予算（第2号）	
議案第74号	令和2年度 池田町下水道事業特別会計補正予算（第2号）	
議案第75号	令和2年度 池田町介護保険特別会計補正予算（第3号）	
議案第76号	池田町特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の一部改正について	
議案第77号	池田町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	
議案第78号	池田町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	

【審議結果】 全議案採択（議案70号～議案78号について宇野邦弘議員のみ反対）

12月定例会

一般会計補正予算 2,351万円の追加

12月定例会が12月15日から17日の3日間にわたり開催され、一般会計と3つの特別会計補正予算、条例に関する2議案、その他1議案、計7議案が提出され、全議案可決されました。

本定例会の補正予算については、3月末までの各種事業実績見込みに応じた補正予算が計上されました。

定例会で提案された議案

議案第79号	令和2年度 池田町一般会計補正予算（第8号） …確定申告時におけるコロナ対策、有害鳥獣捕獲頭数増および、住み家支援事業の申請者増などに対応する予算として2,351万円を追加し、総額を39億5,823万2千円に
議案第80号	令和2年度 池田町国民健康保険特別会計補正予算（第4号） …国保制度改正に伴うシステム改修費に6万6千円を追加し、総額を3億2,964万3千円に
議案第81号	令和2年度 池田町国民健康保険診療施設特別会計補正予算（第4号） …人件費70万円を追加し、総額を1億8,041万7千円に
議案第82号	令和2年度 池田町介護保険特別会計補正予算（第4号） …要介護者のケアプラン作成に係る給付費に300万円を追加し、総額を4億3,216万4千円に
議案第83号	池田町母子家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正について …母子家庭等医療費助成について、対象者判定の公平性を確保するための条例改正
議案第84号	池田町国民健康保険税条例の一部改正について …個人所得課税見直しに伴い、国民健康保険税の負担水準に不利益が生じないようにするための条例改正
議案第85号	農村振興総合整備統合補助事業（池田の杜地区）計画変更について …区画整理事業における事業費の減および事業期間の短縮となるため、土地改良法に基づく計画変更の承認

【審議結果】 全員一致で採択

請願

請願1号	75歳以上の医療費窓口負担2割化の検討中止を求める意見書を国に提出することを求める請願書
------	--

【審議結果】 賛成少数により不採択

町政に関わる事業の報告 令和2年の国直轄事業

令和2年11月15日に、足羽川ダム建設事業における、ダム本体工事の着工式が下小畑地係において開催され、また、12月10日には、着工以来6年4ヶ月余りの年月を費やした、冠山峠道路第2トンネル（延長約4,830m）の貫通式が開催されたことを報告。



足羽川ダム完成イメージ



冠山第2トンネル貫通式

町政に問う

一般質問とは、議員が町行財政全般にわたって、自らの意見を述べ、執行機関に見解を求めるものです。

一般質問



宇野 邦弘 議員

あまりにも環境への負荷の多い 巨大風力発電計画

銀杏峰から部子山周辺にかけて風力発電施設を最大23基設置する計画について町長の考えは、再生可能エネルギー推進自体は大事だが、今回の規模はあまりにも大きく、環境への負荷も大きい。

環境影響評価に係る環境大臣の意見書は、環境に与える影響を懸念し計画見直しも視野に入れている。知事の意見書でも、関係住民自治体の意見をも十分踏まえていくことが強調されている。

計画地は、地滑りや土砂災害も想定される地域。環境調査と工事期間に10年近くかかり、完成しても風力発電の運用は20年。様々なリスクをかかえながら、20年間の運用のために自然と景観を乱す意味があるのか。

山形県の出羽三山での風車40基設置の計画は景観や文化的価値の観点から懸念も広がり、白紙撤回されている。



部子山の尾根筋に発電用風車建設計画

木望の森づくり課長
環境大臣からは、クマタカなどの鳥類への影響、ブナ林などの植物および生態系への影響などが指摘されている。

重大な影響を回避、十分に低減出来ない場合は、実施区域や基数の削減を含む事業計画の見直しなどが提出されることになる。町として、地元集落の水への影響、鳥類を含む豊かな自然環境を損なうこと等の懸念

二か月にわたる生ゴミ処理施設の故障、なぜ町民に知らせなかったのか

処理施設が二か月以上も故障している。いつ故障したのか、再開のめどはどうなっているのか。

生ゴミの分別回収は、食のリサイクル推進環境大臣賞を受けるなど、町の大きな取り組み。しかし、この間生ゴミとして回収しても結局燃えるゴミとして扱われている。

町民にもこのことを全く知らせてないのはおかしい。「故障していることは知っていたが、一般ゴミとして燃やされていることは知らなかった」と回収ボランティアの方も語っている。

税カムバック・to・ごちそう事業の還付を早く

この事業について、商工会にも「いつ現金が振り込まれるのか」「早く振り込んで欲しい」との声が寄せられていると聞く。申請してどれくらい後に振り込まれるのか決まっているのか。現金振り込みの日程を事業者に早く知らせ、早く補助金が振り込まれるように。

総務財政課長
申請を受け付けた後、2週間から3週間程度で支払いを行うこととしている。振り込み日については、問い合わせがあればその都度、お答えしていきたい。



搬入停止のあぐりパワーセンター 12月9日

一般質問



丸石 純一 議員

移住促進について

コロナ禍において移住相談件数や相談内容に変化は起きているか。地方移住についての関心度が高まっている現在、移住者を増やすためにどのような取り組みを行っているか伺う。

総務財政課長
移住の相談件数については、令和2年度は増えている。

平成30年度が19件、令和元年度が9件、そして令和2年11月までで28件となっている。

今年度増加した理由は、新規の空き家登録が4件あったことが大きいと考える。また、移住を考える上

で、新型コロナウイルス感染症を理由の一つにあげての方が多い。

移住希望者への情報提供としては、町及び暮らSSEL(クラッセル)のホームページ、フェイスブックを活用している。

また、空き家情報だけでなく、求人情報や暮らしの情報、住宅改修の補助等の情報も提供している。

来年度には、光インターネットも利用可能になるので、地方でオンラインによる仕事を考えている移住希望者への訴求効果も高まるものと思われる。

また、暮らSSELは情報提供だけでなく、移住希望者と住宅の所有者とのマッチングについてもお手伝いをしており、空き家の見学の際は、お互いの時間の調整等を行っている。これは、土日についても対応している。

選ばない町は選べないと町長のスローガンにもあるが行政はどのような移住者を受け入れたいのか。

総務財政課長
どのような方を受け入れたいかは、集落や地域が主体となっていて考えていただけるとありがたい。

お試し移住のためのアパートや空き家改装が急務であると考えているが、どのような考えをもっているか。

総務財政課長
現在、町が準備している物件はない。

移住者の受入については、地方創生戦略町民会議において議論している。

その中では、移住者の受け入れを希望する集落は、世話役を決める、また集落のルールをまとめ説明する必要があるなどの議論がなされている。

町としては、集落や地域で移住者受入の議論が進み、環境整備の一環として、集落内に「おためし住宅」が必要となれば、集落のみならずと協議しながら事業を進めたいと考えている。

住民の主体的な取り組みとして、移住定住活動を発展させていく地域を、応援をしていきたいと考えている。

先ほどは土日でも対応可能としていることで、暮らSSELの担当者は、代理で休みが取れる仕組みになっているのか。

総務財政課長
土日の対応は職員1名で対応しており、土日出勤した場合は代休制度の活用をお願いしている。

しかし今の所は相談件数からもわかるとおり毎回、毎週のように相談、マッチングがあるわけではないので、1人でも十分対応が取れている。



役場に設置してある移住相談窓口



文教経済常任委員会

委員長
佐野和彦

副委員長
松井靖明

岩崎昭一
宇野一正

宇野邦弘
丸石純一

質 疑 応 答

総務厚生常任委員会

委員長
飯田拓見

副委員長
宇野一正

和田義則
松井靖明

宇野邦弘
丸石純一



確定申告の相談内容の改善を！

宇野一正議員 他の市町では予約制で確定申告を行っているところもあると聞いているが池田町ではどうか。

住民税務課長 税務署などは予約制を行っているが、池田町では農業所得の申告が多く、個々の申告に要する時間が把握できないことが多いので行っていない。

丸石議員 以前は確定申告時に農協の職員さんも協力いただいていたが今はどうか。

また、高齢の方など確定申告時に記入の仕方がわからなくて、会場で作成される方は何人ぐらいいるのか。

住民税務課長 農協の職員さんは、集落等で受付を行う場合にご協力をいただいている。

農協では農業資材の購買リストをお持ちであるため、助かっている。

会場に収支計算書を未記入で来場される方は昔に比べ減少しており、近年は10名程度。

和田議員 確定申告時の待ち時間が非常に長い場合があるので改善できないか。

住民税務課長 今回は、コロナ対策を兼ねて受付時に聞きとりを行う予定である。内容により、早くすませられる方は、その場で確認するなどして、待ち時間を短縮できるよう工夫したいと考えている。

副町長 一般的には用紙に記入し、領収書等関係書類を整理されて来場して頂くのが良いが、会場で職員に聞きながら収支計算書を作成される場合どうしても時間を要する。

今後は、ご自宅からの電子申告の時代となってくると思うが、ご高齢の方々も多い地域なので丁寧な対応も必要と考えている。

インフルエンザ予防の接種状況は

丸石議員 全町民分のインフルエンザワクチンは確保してあるのか。

保健福祉課長 例年より多いワクチンが国から供給されるが、各県への配分が決まっており、全員分は確保できない。

今年度は無料化により、町民の約8割の接種を見込んでいて、準備はできている。

飯田議員 現在のインフルエンザワクチンの接種率はどうか。

保健福祉課長 子供：66%（11月末）
一般：37%（11月末）
高齢者：30%（10月末）

飯田議員 意見
本年度は、インフルエンザ接種補助事業も行っており、せっかくの機会なので町民全体の接種率が高まるよう周知願いたい。



宇野邦弘議員 以前に、コロナ禍の影響にて診療受診者の人数が減っていると聞いたが、最近の受診者数はどうか。

保健福祉課長 今年の4月～6月においては、一時的に受診者数は減少しており、その後も例年に比べ少ない月もある。現在はまだどおりつつあるが、受診控えにならないよう心配な方への相談対応も行っている。現在はほぼ例年並みの受診者数となっている。

税徴収の対応は

宇野一正議員 役場職員が未納公共料金等の集金に回られる場合でも、名刺など渡すようにしてはどうか。

特に年配の方は不安に思うし、詐欺に間違われる。

住民税務課長 税に限っては「徴税吏員証」を見せて話すが、大半は複数回訪問

を行っているため、職員とわかつていただいていると認識しているが、相手方の状況も見ながら、関係課と対応を考える。

松井議員 未納者の改善は図れたのか。

住民税務課長 大口の滞納案件については、昨年から実態調査を行い、今年

に執行停止の手続きを実施した。

2月からは、滞納整理計画に基づき滞納状況に応じた対応している。

また、直接訪問も定期的に行い、分納により納めていただく場合もあるが、分納が守られないこともあり苦慮している。

観光開発について

宇野一正議員 志津原再開発区域内での用地で、未相続の土地があるが、どのような対応をするのか。

また、相続が済んでいないことによる用地取得の遅れの可能性はどうか。

農村政策課長 法定相続人との交渉となる。これから用地交渉を行っていく予定である。

岩崎議員 志津原再開発における立木調査の対象面積は。

農村政策課長 対象面積は1.1ha。

住み家支援事業

佐野議員 住み家支援事業の実績は。

町土整備課長

	補正前	補正後
多世代住宅	4	5
新築住宅	1	2
機能改善	1	8

（戸）

有害鳥獣被害対策

松井議員 有害鳥獣の捕獲頭数および補正の内容は。

農村政策課長 今年の4月から10月までの実績と、昨年の11月から3月までの期間の捕獲を考慮し、補正額を申請。

その内訳は、

		補正前	補正後
イノシシ	成獣	60	38
	幼獣	30	4
シカ	成獣	300	436
	幼獣	20	5
中獣類（ハクビシン等）		10	63
カラス		30	41
サル		20	21
クマ		0	22

（頭・羽）

地方創生について

丸石議員 町民会議の進捗状況は。また、今年はコロナの影響でスポーツ関係の催しが中止等となっているが、来年の見通しはどうか。

副町長 町民会議の進捗は、補助事業等の評価は一定の意見および方向性は見えてきたが、地方創生の

土地改良について

佐野議員 将来の農業を考えると、農業の持続のためには、効率化も必須である。今後の土地改良事業等の計画はどうか。

町土整備課長 現在、清水谷地区に着手し、その後、中部地区を予定している。また、他の地区からの要望もある状況である。



土地改良事業（月ヶ瀬地区）

その他

岩崎議員 庁舎建設委員会の進捗状況と、バイオマス利用との関係および規模について。

志津原地区再開発の中でバイオマス利用は。

副町長 場所は現在の交流会館の所となっている。庁舎については、行政のあり方、業務のあり方も含め検討中である。

バイオマスについては総務省の予算をいただき、調査設計の段階であり、3月議会には報告できる予定である。

志津原地区再開発の中でバイオマス利用は、検討の範囲には入っているが具体的な計画はない。

現在は、まず新庁舎を中心としたエリアでのバイオマス利用を中心に検討している。

議 会 視 察

新ゴミ処理施設

12月議会終了後、南越清掃組合の新ゴミ処理施設「エコクリーンセンター南越」を視察しました。

1月から稼働した新しいゴミ処理施設（本格稼働は4月1日より）は、南越前町上野に総額9億5,256万円で建設されました。



最新技術導入の施設

今後施設運営についてはタクマ・タクマテクノス特定運営業務共同企業体が運営事業者となります。施設は24時間連続運転となり、最新の燃焼制御技術を採用しているため、ダイオキシン類の発生抑制などに優れているとのこと。ゴミ焼却熱を活用した発電容量1,470kWの発電施設も導入し、施設の全電力を賄うだけでなく、余剰電力約700kWは売電することになっています。

環境学習機能も

また、環境学習機能を設け、2階に見学設備、見学コースも作られています。環境教育など児童・生徒の視察見学も大いに進めたい場所です。災害時には避難所としても活用できるように完備されています。



壁板には池田町産杉もつかわれています。

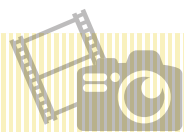


今後ストックヤードも

現在の越前市北府一丁目の第一清掃センターは、今後解体され、新たな金属類・家電製品の回収拠点としてのストックヤードを設ける予定になっています。

回収方法は従来通り

ゴミの回収の仕方は基本変わりませんが、汚れのひどいプラスチック・ペットボトル、ビデオやカセットテープは燃えるゴミになります。



表紙の写真

寺島区では、毎年12月末に、集落総出で2mから4mのお宮さん用のしめ縄を4本作っています。約20名が4つのグループに分かれ、先輩から教えてもらいしめ縄を制作し、年の締めくくり作業を行っています。

編集後記



1月20日から2月3日頃は1年でもっとも寒い、「大寒（だいかん）」の時期。二十四節気において、「冬の最後を締めくくる半月」であり、「春に向けエネルギーをたくわえる大切な時期」でもあるようです。

大寒が終わると春の始まり、「立春」、二十四節気においては立春が1年の始まりとなります。

まだまだ寒いですが今年こそ、蓄えたエネルギーを発散できるような平穏な日々が訪れることを期待したいものです。

（松井靖明）

議会広報特別委員会

議長	委員	委員	委員	副委員長	委員長
和田 義則	松井 靖明	宇野 一正	佐野 和彦	丸石 純一	宇野 邦弘

発行責任者

議長 和田 義則